Panasonic®

8M5 461 006

機器組込用漏電ブレーカ

施工説明書
取扱説明書

＜対象製品品番はカタログなどでご確認ください＞

施工説明書 施工店様へ

●施工には電気工事士の資格が必要です。
●施工前に必ずお読み頂き、確実に配線してください。
●施工完了後、この説明書を必ず取扱者様へお渡しください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

⚠危険

必ず守る

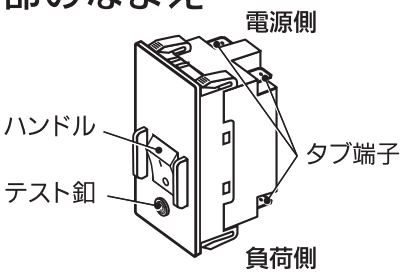
- **線間電圧による感電の保護はできない**
  ～2本の電線を握ると感電し、漏電動作はしません～
- **取り付け・取り外しや配線作業・保守点検時には必ず主電源を切る**
  ～電源が入ったままの作業は感電の原因になります～

⚠注意

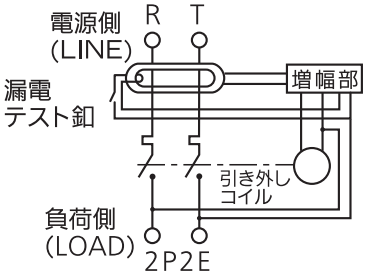
必ず守る

- **タブ端子は確実に挿入・接続する**
  ～不完全な接続は発熱・発火の原因になります～

■各部のなまえ



■回路図

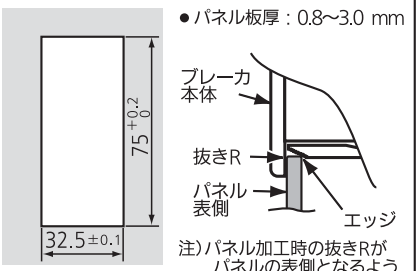


■施工上のご注意

- 電源電圧と漏電ブレーカの電圧が一致していることを確認してください。
- 結線は、電源側(LINE)と負荷側(LOAD)をまちがいなく接続してください。
- 端子はタブ端子専用です。タブ250型(6.35W×0.8t)をご使用ください。
- 温度・湿度・粉塵・腐食性ガス・振動・衝撃・直射日光など、異常な周囲環境での使用は避けてください。
  - **使用周囲温度**：−10℃～+50℃
  - **使用最高湿度**：95％
- 施工時、機器内部に異物が入らないようにしてください。
- 結線後、ハンドルを「I」(ON)にしてからテスト釦を押して、動作の確認をしてください。
- 線間絶縁測定は端子から電線をはずして電線で行ってください。
- 周波数制御回路(インバータ機器)には一次側に設置してください。
- 負荷機器には必ずアースをとってください。
  (感電の原因になります)

■施工方法

(パネル取り付け専用です)



パネル穴加工寸法

取扱説明書
（保管用）

取扱者様へ

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●点検・交換には電気工事士の資格が必要です。
●取扱前に説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
●この説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

⚠危険	
禁止	●端子部にはさわらない ～感電の原因になります～

⚠注意	
必ず守る	●点検や修理は電気工事店へ依頼する（この説明書を提示する） ～不良工事は感電や火災の原因になります～

■取扱上のご注意

- 定期的にテスト釦を押して、ブレーカが「○」(OFF)になる事を確認してください。
- テスト釦を「○」(OFF)操作には使わないでください。
- 線間絶縁測定は端子から電線を外して、電線で行ってください。
- 電源側で欠相している時は漏電保護はできません。
- ブレーカの動作を確実にするため、負荷機器には必ずアースをとってください。
- ブレーカが「○」(OFF)になった時は、原因を取り除いてから「I」(ON)にしてください。再投入〔「I」(ON)〕後、即動作する時は負荷が短絡状態か、負荷回路の漏電、または機器の異常です。施工業者へ点検を依頼してください。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

施工店　　電　話

パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズ電路株式会社
〒571-8686　大阪府門真市門真 1048 番地　TEL（代表）06-6908-1131

8M5 461 006
0908-60112
©Panasonic Corporation 2012
Printed in China